

ボランティア活動グループ。訪問記



爽快なパフォーマンスで元気いっぱい
相模原よさこい合同チーム



新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。まだまだ感染症予防対策が必要な日々が続いています。

今回は昨年10月に開催された「ほかほかふれあいフェスタ特別イベント」と、12月に開催された「障害者週間キャンペーン」に参加いただいた「相模原よさこい合同チーム」さんにメールでの取材を受けいただきました。

ほかほかふれあいフェスタ担当の田本美枝さんにお話を伺いました。

Q1. 合同チームですが、ほかほかフェスタでの参加は何チームでしょうか。

よさこい合同連は、参加させて頂くイベントの規模により変わりますが、相模原で活動されているよさこいチームの何チームかにその都度お声かけさせていただきます。

Q2. 参加いただいているチーム名、設立年数、年齢、練習方法などをお聞かせください。

相模原市南区を拠点に活動している

「颯舞龍」は大人からキッズまでのチームです。部活の両立は大変ですが、週

に一度の練習は気合を入れて頑張っています。

「笑楽」の代表もなさっている田本さん。かっこいい!!



「笑楽」の代表もなさっている田本さん。かっこいい!!

相模原市南区を拠点に活動している「颯舞龍」は大人からキッズまでのチームです。部活の両立は大変ですが、週に一度の練習は気合を入れて頑張っています。

緑区を拠点に活動している「ちやまま」は大人から小さいお子様まで幅広い年齢層のチームです。よさこいは勿論、元

幼稚園の園長先生が季節毎のいろいろな行事のお楽しみ会など企画されアットホームなチームです。

「笑楽」は私が在籍するチームです。

人数は少ないのですが、よさこいを通してメンバーとは20年近い家族の様な存在です。

今はがむしゃらに「こき進め事やり、楽しんで笑って仲良くよさこいを楽しめる事」を第一とした活動を行っています。

他に御協力いただくチームさんもありますが、この3チームで参加させて頂く事が多い状況です。

どのチームさんも2000年〜活動されています。

Q3. 数々のイベントが中止になっていますが、コロナ禍以前ほどのようなイベントに参加されていますか。

相模原市民桜まつり、古淵で開催されるよさこいRANBU、橋本七夕祭り、横浜パレードなど記載するほど長くなります。大きいお祭りから地元のお祭りの夏から冬にかけては毎年とても嬉しい忙しかったです。

Q4. 鳴子を打ちながら威勢のいいソーラン踊りを踊るには体力が必要だと思いますが、日頃から何か体力作りをなさっていますか。



2021年障害者週間キャンペーンで!

皆さん一般人なのでお仕事や家事をこなしながらの活動です。特別な事は特にしてませんがよさこいが好きという気持ちで、心も身体も元気である事を心がけて楽しく練習に取り組む・事らしいですよ。

Q5. 活動が再開されたとき、何に気が持たないかをお聞かせください。

マスクを外して声を出しての演舞、よさこい仲間を含め沢山の方々と笑顔でハイタッチ!

お祭りを普通にみんなで楽しめる日が来る事を願っています。自分達の活動が微力ではありますが何かしら元気を届けるもので有れば良いなあと感じます。

以前よさこいソーラン踊りを見たことがあります。活動が再開された時には自粛生活に疲れた私たちが、よさこいというパワースタンプを返さってくださる。ありがとうございます。

(小山)



ちっちゃいお子さまも元気いっぱい♪



*相模原よさこい合同チームへのご連絡はボランティア協会までよろしくお願いします。
TEL 042-759-7982
Eメール sagamiva@feel.ocn.ne.jp